

# インストレーション ガイド

---

HVS-6000ME

---

HVS-6000MV

---

HVS-6000SDI-EX

---

HVS-6000SDO

---

HVS-6000IP-8IO

---

2<sup>nd</sup> Edition

## 開梱および確認

---

このたびは、HVS-6000 のオプション基板をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。構成表を参照し、品物に間違いがないかどうかご確認ください。万一、品物に損傷があった場合は、直ちに運送業者にご連絡ください。品物に不足や間違いがあった場合は、販売代理店までご連絡ください。

### ◆ 構成表

品名	数量	備考
HVS-6000ME または HVS-6000MV または HVS-6000SDI-EX または HVS-6000SDO または HVS-6000IP-8IO	1	
LAN ケーブル	1	
インストレーションガイド	1	(本書)

### ◆ 必要な工具

マイナスドライバー

# 1. 実装スロットの確認

## ◆ HVS-6000ME

HVS-6000ME は HVS-6000 用の M/E/DSK 拡張カードです。標準構成では、2 枚実装されており、オプションとして、最大 2 枚インストールできます。M/E スロット搭載時は M/E 拡張、OPTION スロット搭載時は DSK 拡張します。

## ◆ HVS-6000MV

HVS-6000MV は HVS-6000 用のマルチビュー映像出力増設カードです。オプションとして、最大 1 枚インストールできます。HVS-6000MV を組み込むことで、4 チャンネル (MV1-MV4) のマルチビュー映像出力を増設でき、入力映像や合成出力映像を監視できます。

## ◆ HVS-6000SDI-EX

HVS-6000SDI-EX は HVS-6000 用の 12G-SDI 入力拡張カード (I/O スロット用) です。オプションとして、最大 2 枚インストールできます。

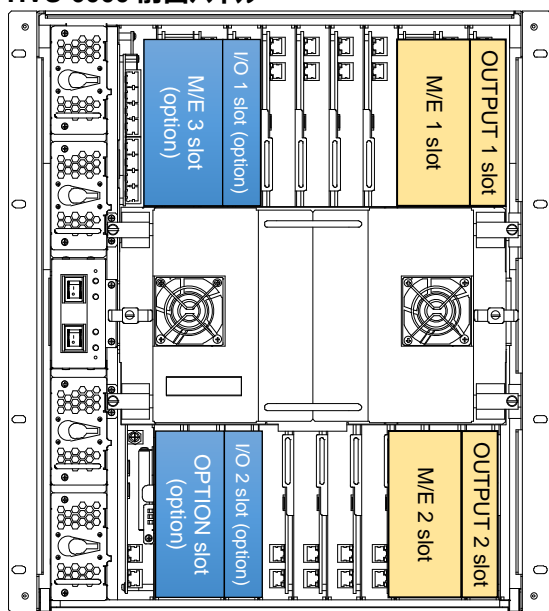
## ◆ HVS-6000SDO

HVS-6000SDO は HVS-6000 用の 12G-SDI 出力拡張カードです。標準構成では、2 枚実装されており、オプションとして、最大 2 枚インストールできます。

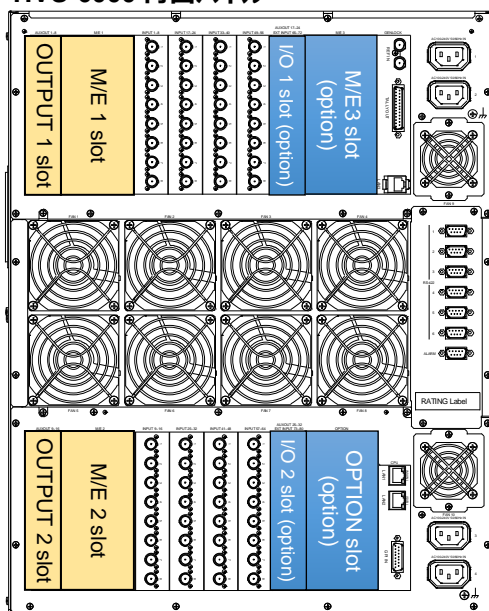
## ◆ HVS-6000IP-8IO

HVS-6000IP-8IO は HVS-6000 用の IP 入出力拡張カードです。I/O スロットに搭載し、オプションとして、最大 2 枚インストールできます。

HVS-6000 前面パネル



HVS-6000 背面パネル



### 上段

スロット	スロットラベル	装着可能カード
OUTPUT 1 (標準構成)	AUXOUT 1-8	HVS-6000SDO
M/E 1 (標準構成)	M/E 1	HVS-6000ME
I/O 1 (オプション)	AUXOUT 17-24 EXT INPUT 65-72	HVS-6000SDI-EX または HVS-6000SDO または HVS-6000IP-8IO
M/E 3 (オプション)	M/E 3	HVS-6000ME

**下段**

スロット	スロットラベル	装着可能カード
OUTPUT 2 (標準構成)	AUXOUT 9-16	HVS-6000SDO
M/E 2 (標準構成)	M/E 2	HVS-6000ME
I/O 2 (オプション)	AUXOUT 25-32 EXT INPUT 73-80	HVS-6000SDI-EX または HVS-6000SDO または HVS-6000IP-8IO
OPTION (オプション)	OPTION	HVS-6000ME または HVS-6000MV

## 2. 新規インストール／交換手順

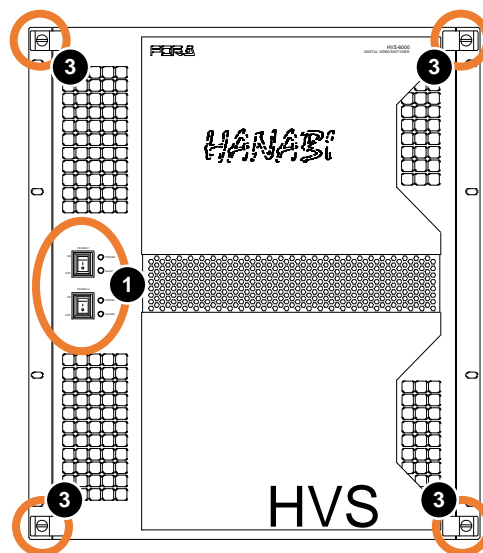
基板を新規インストールする場合や交換する場合は、本章を参考に作業してください。  
スロット位置は「1. 実装スロットの確認」を参照してください。

例として HVS-6000SDO を I/O 1 スロットへインストールする手順を説明します。

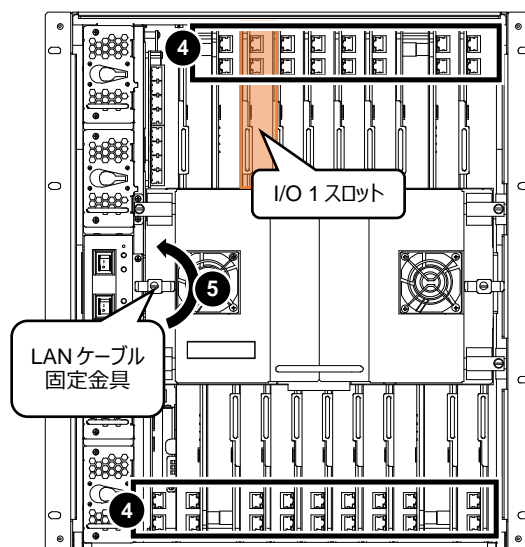
- (1) HVS-6000 の前面にある電源スイッチを OFF にします。
- (2) POWER ランプがオレンジ点灯しているのを確認してから、背面の電源コードを外します。

基板交換を行う場合は、交換する基板に  
接続している BNC ケーブルもすべて外してください。

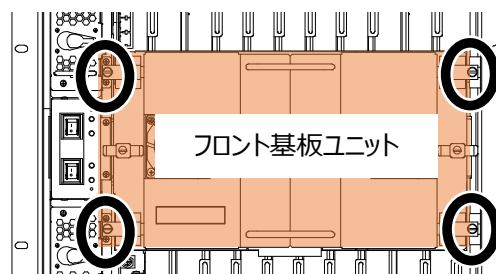
- (3) 前面パネルの四隅にある固定ネジ 4 つを完全に緩め、前面パネルを外します。



- (4) すべての基板の LAN ポートから LAN ケーブルを外します。
- (5) LAN ケーブル固定金具の向きを縦にして、LAN ケーブルの束を外します。



- (6) フロント基板ユニットの両側にある固定ネジ 4 つを緩め、フロント基板ユニットをまっすぐ手前に引き抜きます。  
ネジは一度で完全に取り外さずに、若干ネジが噛んでいる状態にして少しずつ引き抜くと、フロント基板ユニットが手前に一気に飛び出さずに抜くことができます。



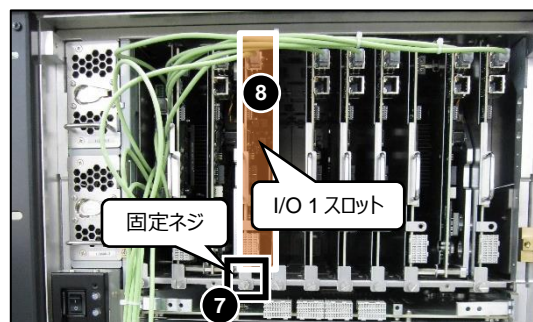
### 注意

フロント基板ユニットは取り外し時にコネクタを破損しやすいため、十分注意して作業してください。

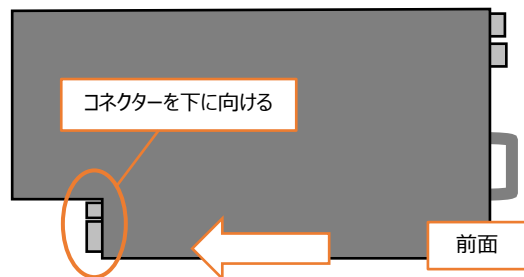
(7) ブランクパネルまたは、交換前の HVS-6000SDO の**固定ネジ**を完全に緩め、ブランクパネルの取っ手を持ち、手前に引き抜きます。

(8) HVS-6000SDO を I/O1 スロットの上下のレールに嵌めるように挿入します。最後まで押し込みます。

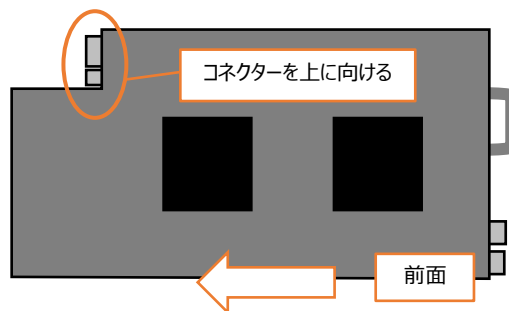
※ 基板の向きに注意して挿入してください。



#### 上段スロット



#### 下段スロット



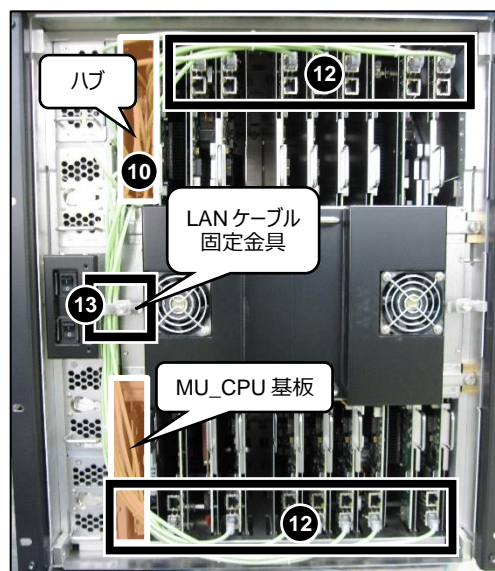
(9) (8)で挿入した HVS-6000SDO の固定ネジを締めます。

(10) 付属の LAN ケーブルの片側とハブの空いているポートを接続します。

(11) (6)で外したフロント基板ユニットを取り付けます。

(12) (4)で外した LAN ケーブルを元に戻します。  
各基板には、2つの LAN ポートがあります。  
下記のとおり LAN ケーブルを挿します。

- MU\_CPU 基板 (下段左端) : 上下の LAN ポート
- 上段の基板 : 上側の LAN ポート
- 下段の基板 : 下側の LAN ポート



(13) **LAN ケーブル固定金具**の裏に LAN ケーブルをまともめます。**LAN ケーブル固定金具**を横向きにして、LAN ケーブルを固定します。

(14) 前面パネルを取り付けます。

(15) HVS-6000 背面の電源コードを差し、前面にある電源スイッチを ON にします。

(16) OU で[SETUP > STATUS > VERSION > MU IN/OUT] メニューを開き、**バージョン**が表示されていることを確認します。(「2-1. バージョン確認」参照)

以上で作業は完了です。

## 2-1. バージョン確認

---

### ◆ HVS-6000SDI-EX / HVS-6000SDO / HVS-6000IP-8IO

OUで[SETUP > STATUS > VERSION > MU IN/OUT]メニューを開き、基板を装着したスロットに基板のバージョン表示がある(基板が正しく認識されている)ことを確認します。

実装スロット	項目
OUTPUT 1 (標準構成)	AUXOUT 1
OUTPUT 2 (標準構成)	AUXOUT 2
I/O 1 (オプション)	IN/OUT 1
I/O 2 (オプション)	IN/OUT 2

### ◆ HVS-6000ME / HVS-6000MV

OUで[SETUP > STATUS > VERSION > MU M/E]メニューを開き、基板を装着したスロットに基板のバージョン表示がある(基板が正しく認識されている)ことを確認します。

実装スロット	項目
M/E 1 (標準構成)	M/E 1
M/E 2 (標準構成)	M/E 2
M/E 3 (オプション)	M/E 3
OPTION (オプション)	OPT



サービスに関するお問い合わせは

24h  
365 days サービスセンター  
**03-3446-8575**